

材 料	採取容器	保存法および保存期間	
呼吸器	喀出痰	滅菌痰コップ (痰コブ)	冷蔵庫 (4℃) 2日
	咽頭・鼻腔	滅菌綿棒 (綿棒)	冷蔵庫 (4℃) 2日
	気管支鏡下採痰	滅菌試験管 (試験管)	冷蔵庫 (4℃) 2日
尿路	中間尿	滅菌試験管 (試験管)	冷蔵庫 (4℃) 2日
消化器	便	滅菌綿棒 (綿棒)	冷蔵庫 (4℃) 2日
	胆汁	滅菌試験管 (試験管)	冷蔵庫 (4℃) 2日
	胃壁	ヘリコ専用容器 (ヘリコ)	冷蔵庫 (4℃) 2日
血液・穿刺液	血液	血液培養ボトル (血培養)	孵卵器 (35~37℃) 休日、夜間は時間外輸血検査室の孵卵器で培養
	髄液	滅菌試験管 (試験管)	冷蔵庫 (4℃) 2日 髄膜炎菌を強く疑う場合、孵卵器 (35~37℃)
	胸水、腹水、関節液など	滅菌試験管 (試験管)	冷蔵庫 (4℃) 2日
膿、分泌液	眼、耳、創部など	滅菌綿棒 (綿棒)	冷蔵庫 (4℃) 2日
臓器、組織	リンパ節、皮膚など	滅菌試験管 (試験管)	冷蔵庫 (4℃) 2日
カテ先	カテ先、I V H、人工弁	滅菌試験管 (試験管)	冷蔵庫 (4℃) 2日

※血液中の抗酸菌検査 (PCRも含む) は、EDTA入り採血管で採取し、冷蔵庫保存2日程度